

令和3年度 授業改善推進プラン 成果と課題

担当教科（ 数 学 ） 学年（ 1 学 年 ）

目指す授業

数学の楽しさやよさを実感し、主体的に学習できる授業



授業・アンケート等の課題分析

- ・「授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されている」「学ぶ楽しさを感じる」については、「当てはまる・まあ当てはまる」がそれぞれ100%、94%となっているため、目標を理解し、学ぶ楽しさを実感できる授業ができています。
- ・各小単元終了後に、ワークシートや振り返りシートを活用して学びを深めたり、自らの学習を振り返ったりすることで以前よりも改善され、どちらの結果も「当てはまる・まあ当てはまる」が100%である。
- ・自分の考えを発表する機会の充実や学ぶ楽しさを実感することはできているが、「わかった・できた」の約半数が「どちらかといえば当てはまる」と回答している。



成果と課題

成果

- ・授業で自分の考えを表現する機会が増え、積極的に取り組むようになってきている。
- ・振り返りシートでは記入内容の厳選や記入例を付け加えるなどの工夫をして、教科書やノートを参考にしながら自らの学習過程を振り返ることができた。
- ・ICTを活用した授業展開を行い、図形を視覚的に捉えることができた。
- ・学習習慣の定着や主体的に問題集に取り組む姿勢が身に付いてきた。

課題

- ・「わかった」「できた」が実感でき、達成感を得られる授業展開
- ・興味や関心がもてるような社会の事象と結びつけた課題設定
- ・問題集の取組方法の個別指導

令和3年度 授業改善推進プラン 成果と課題

担当教科（ 数 学 ） 学年（ 2 学 年 ）

目指す授業

数学の楽しさやよさを実感し、主体的に学習できる授業



授業・アンケート等の課題分析

- ・アンケートの結果では、全体的に前回よりも肯定的な回答が多くなっている。
- ・「他者の考えや思いを取り入れ、自分の考えを広げ深めることができている」について、「当てはまる・まあ当てはまる」と回答した生徒が91%となり、前回よりも約10%上昇している。また、「自分の考えを書いたり、発表する機会が与えられたりしている」についても、肯定的な回答が若干、上昇した。
- ・「板書や資料（プリント・ワークシートや教材）がわかりやすい」については、1「当てはまる・まあ当てはまる」と回答した生徒は100%となり、前回よりも10%上昇している。
- ・「授業の最後に学習内容を振り返る場面がある」「学ぶ楽しさを感じる」については、「どちらかといえば当てはまらない・当てはまらない」と回答した人数にあまり変化がない。



成果と課題

成果

- ・対話的な授業を展開し、他者の考えを取り入れ、自分の考えを再構築することができ、発表を充実させることができた。
- ・ICTを活用して図形を視覚的に捉える授業を展開することができた。
- ・家庭学習による学習習慣や問題集、課題に積極的に取り組む積極的な姿勢が身に付いた。

課題

- ・「学ぶ楽しさ」が実感できる社会の事象と結びつけた課題設定
- ・振り返り内容の精選や時間の確保

令和3年度 授業改善推進プラン 成果と課題

担当教科（ 数 学 ） 学年（ 3 学 年 ）

目指す授業

数学の楽しさやよさを実感し、主体的に学習できる授業

授業・アンケート等の課題分析

「授業のはじめに、目標（めあて・ねらい）が示されている」「『わかった・できた』とを感じる機会があり、分かりやすい」「板書や資料（プリント・ワークシートや教材）がわかりやすい」については、前回とあまり大きな変化はみられない。

- ・「他者の考えや思いを取り入れ、自分の考えを広げ深めることができている」「自分の考えをかいたり、発表する機会が与えられたりしている」「授業の最後に学習内容を振り返る場面がある」「学ぶ楽しさを感じる」については、若干、肯定的な回答が減少している。受験問題演習を中心に授業を展開したためと考えられる。

成果と課題

成果

- ・ 振り返りシートでは記入内容の厳選や記入例を示すことで、教科書やノートを参考にしながら、自らの学習過程の振り返りをすることができた。
- ・ ICT を活用して図形を視覚的に捉える授業を展開することができた。

課題

- ・ 「学ぶ楽しさ」が実感できる社会の事象と結びついた課題設定
- ・ 振り返り内容の精選や時間の確保
- ・ 受験問題演習時の対話的な学びの機会と他者の考えの共有化